



お出かけがもっと楽しくなる、
カラフルなお散歩用ベビーカー！

取扱説明書

大切に保管してください

スクールバス

シリーズ

MJ6

- このたびは「スクールバスMJ6」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。
- 取扱説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

目 次

●お使いになる前に	
△ 安全上のご注意	1
△ 警告	1
△ 注意	2
●セット内容と各部の名称	3
●ご使用前に	3
●ベビーカーの開閉	4
●自動ブレーキの操作	5
●後輪ブレーキの操作	5
●ジッパードアの使い方	6
●収納について	6
●敷パッドカバー・シートの外し方	7
●お手入れ方法	7
○別売キャノピーの取り付けと収納	8
○別売シートセットの取り付け方	9
○ハーネスベルトの調節と装着	10



保証書裏面添付

■本体サイズ：

(展開時) 約 幅84×奥行き123×高さ95cm

(収納時) 約 幅84×奥行き131×高さ59cm

■本体重量：約28kg

■材 質：スチール・ポリエステル・ポリウレタン

■生産物賠償責任保険つき

MADE IN CHINA

ご使用条件

定員
6名

(別売)シートセットご使用時は定員4名

月齢6ヶ月～3歳頃まで

耐荷重：90kgまで

(別売シート：各席15kgまで)

※製品の仕様は、改善などのために予告なく変更する場合があります。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

■ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の表示と意味です。

 警告	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

●お子さまから目を離さないでください。

お子さまから目を離すと危険です。保護者の方はお子さまの安全には常にご注意ください。

●ベビーカーの開閉の際は、手や指をはさまないよう十分に注意してください。

ジョイント部に手や指をはさむ恐れがあり大変危険です。開閉の際は、必ずお子さまが近くにいないことを確認してから操作をおこなってください。また、操作をされる方も十分にご注意ください。

●お子さまを乗せる前に、ベビーカーが確実に展開されていることを確認してください。

確実に展開できていない場合、ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが転落したりはさまれたりする恐れがあり大変危険です。

●お子さまの乗せ降ろしの際は、必ずブレーキをかけてください。

ブレーキをかけてないとベビーカーが動き、お子さまが転落する恐れがあり大変危険です。

●使用条件に合致しないお子さまには、絶対に使用しないでください。

本製品は、生後 6 カ月～3 歳頃まで、体重 15kg までのお子さまを対象としています。対象外のお子さまには使用しないでください。

●定員を超えるお子さまを乗せないでください。また座席以外の所に乗せないでください。

本製品は定員 6 名です。7 人以上のお子さまを乗せるとベビーカーが転倒する恐れや、製品が破損する恐れがあります。

●お子さまがベビーカーによじのぼったり、座席に立ち上がったり、とびはねたりさせないでください。 バランスを崩して思わぬ事故につながる恐れがあり大変危険です。

●危険な場所では使用しないでください。

ベビーカーが転倒する恐れがあります。階段・エスカレーター・段差のある所、また砂場や砂浜、河原やぬかるみなどの悪路では使用しないでください。

●ベビーカーを止めている時は、短時間であっても必ずブレーキをかけてください。

動き出したりすることがあり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

●ブレーキをかけていても、坂の途中や車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。 動き出すと重大な事故につながる恐れがあり危険です。

●ブレーキを過信しないでください。

特にお子さまや荷物をのせた時はご注意ください。使用している場所の状態・構造・機能上・耐久性などにより、絶対にベビーカーを動かないようにできるわけではありません。

●排水溝や、幅の広い溝のある所・踏切では、特に注意してご使用ください。

路面の溝にベビーカーの車輪がはまり、前のめりになるなど、バランスを崩し、転倒する恐れがあります。

(別売)シートセット使用時のご注意

○ベビーカーに乗せる際は、必ずお子さまにハーネスベルトを装着してください。

ハーネスベルトを装着せずに使用すると、お子さまがベビーカーから転落する恐れがあり大変危険です。

○お子さまの体格に合わせて、必ずハーネスベルトの高さや長さを調節してください。

調節せずに装着すると、首にベルトが巻きつき窒息する恐れがあり大変危険です。

警告

- ベビーカー内の温度が高くなる恐れがある為、気温が高い時や日差しの強い時に、長時間使用しないでください。
- 雪が積もった所や凍結した路面、強風時や雷の時など、悪天候の時には使用しないでください。
- ハンドル部に物を下げるでください。後方に転倒する恐れがあります。また、ハンドル部に過度の荷重を掛けないでください。ベビーカーや使用者の転倒、またはベビーカーの故障につながる恐れがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。
- 本体フレームが破損、または亀裂などが入った場合は、絶対に使用しないでください。
- シートを外した状態で使用しないでください。
- 落下などによる強い衝撃を受けた後に使用しないでください。
- 窒息の危険を避けるため、ビニール袋や梱包材はすべてすぐに破棄するか、乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- 本取扱説明書に記載された内容以外の分解や部品の取り外し、改造等は絶対に行わないでください。

注意

- 段差を乗り越える際は、手前で一旦止めてからゆっくりと注意深く乗り越えてください。たとえ数センチの段差でも勢いをつけて上がろうとすると、転倒や車輪が破損する恐れがあります。
- 傾斜のある道路や凸凹のある場所を走行する時は、ベビーカーの操作コントロールを失わないよう十分に注意してください。
- 前輪を持ち上げた状態で走行しないでください。本体後部フレームに過度な負荷が掛かり、故障の原因となります。
- 走りながらベビーカーを使用したり、押しながら本体に乗ったりしないでください。
- ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させないでください。砂などが入り車輪やキャスターがスムーズに回らなくなる原因となります。
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しないでください。
- 子ども以外の使用者や介添者等が、ベビーカーに腰掛けないでください。破損や故障の原因となります。
- 火気の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置したりしないでください。フレームやプラスチック部が熱くなりヤケドの原因となるだけでなく、プラスチック部の変形につながり、本製品の性能を維持できなくなります。
- 製品専用以外のアクセサリーや部品を使用しないでください。
- 床に黒いタイヤ痕が付くことがあります。あらかじめご了承ください。(特に寄せ木細工床、ラミネート合 成、リノリウムなどの表面の滑らかな床など)
- 本製品は、長時間の使用には適していません。
- 本製品を荷物の運搬など、お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。
- 本製品は電車やバスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。
- 必ず定期的に点検とメンテナンスを行ってください。また、長期間ご使用されていなかったベビーカーを再度使用する場合には、必ず点検とメンテナンスを行ってください。
- その他、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしないでください。

セット内容と各部の名称

※組み立てる前に、部品がすべてそろっているか確認してください。

〈セット内容〉

- ①本体.....1
- ②ネジセット…2
- ③レンチ.....1
- 取扱説明書(本書)

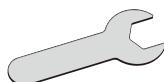
※紛失防止のため、ネジセットはフロントガードのジョイント部に仮留めされています。



②ネジセット×2



①本体



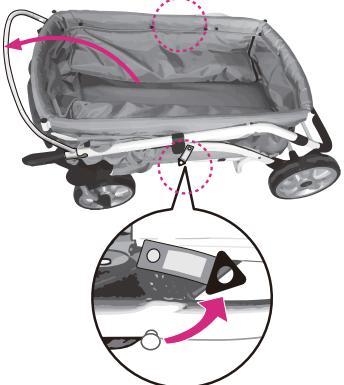
③レンチ

〈各部の名称〉



ご使用になる前に、フロントガードを固定してください

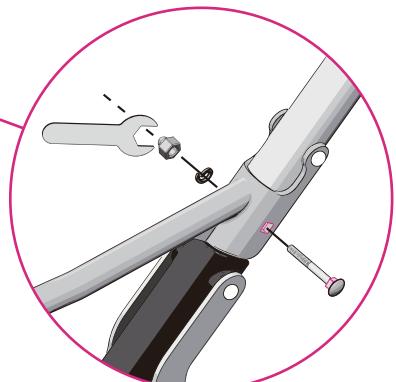
- 1 はじめに、仮留めされているネジセットを外し、フロントガードを本体の外側へ回します。



- 3 次ページのベビーカーを開くをご覧になり、ベビーカーを開いてください。



- 4 ジョイント部の四角い穴に、ネジの根元の四角の部分を合わせて外側からネジを通して、ワッシャーをはめ、ナットをレンチでしっかりと締めてください。



- 2 左右側面の折りたたみ収束ベルトをピンから外します。

ベビーカーの開閉



開閉の際は、手や指をはさまないようご注意ください！

※ベビーカーを開閉する際は、手や指をはさむ恐れがあり大変危険です。

- 必ず、お子さまが近くにいない事を確認のうえ、操作を行なってください。
- 操作をされる方も、十分注意をしながら開閉操作を行なってください。

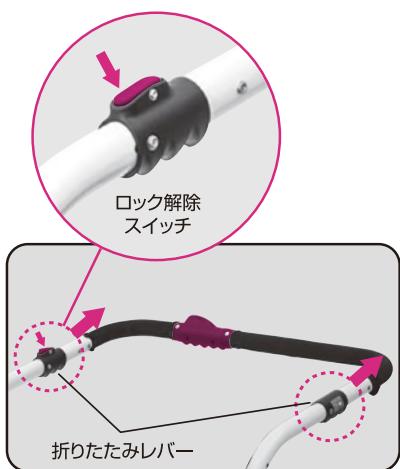
ベビーカーを開く

- 1 左右側面の折りたたみ収束ベルトをピンから外します。
- 2 両手でハンドルを持ち、ゆっくりと上げてゆきます。
- 3 「カチッ！」と音がするまで上げると本体が固定されます。確実に固定されていることを確認してください。



ベビーカーを折りたたむ

- 1 ロック解除スイッチを押しながら、左右の折りたたみレバーを同時に手前に引くとロックが解除されます。
- 2 ロックが解除された状態で、ハンドルを最後まで下げます。
- 3 左右の折りたたみ収束ベルトをピンに掛けます。



必ず、左右の折りたたみ収束ベルトをピンに掛けてください。

自動ブレーキの操作

① ハンドルのグリップを握って手前にひねると
ブレーキが解除されます。



② グリップから手を離すか、手首をかえすと自動的にブレーキが掛かります。

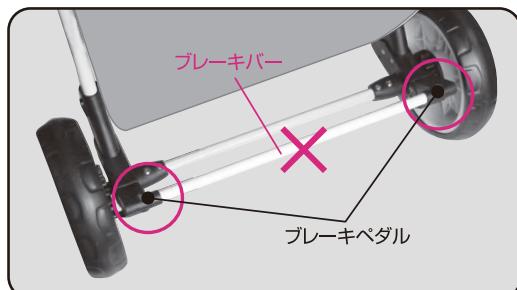
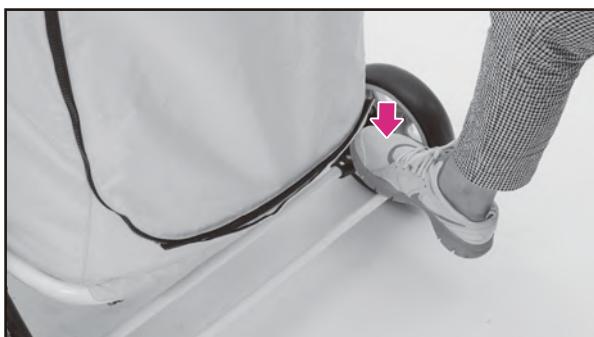


後輪ブレーキの操作

ブレーキをかける

後輪のブレーキバー両端にあるブレーキペダルのどちらか片方を踏み込むと、後輪にロックが掛かります。

※ブレーキペダルは片方を踏み込むと左右運動して動作します。



△注意

ブレーキバーを強く踏み込まないでください。
変形や破損する恐れがあります。

ブレーキを解除する

後輪のブレーキバーをつま先で押し上げると、ブレーキが解除されます。



ブレーキが掛けにくい、 または解除しにくい場合

坂道など車体に荷重が掛かった状態では、ブレーキが掛けにくい、または解除しにくい場合があります。

そんな時は…

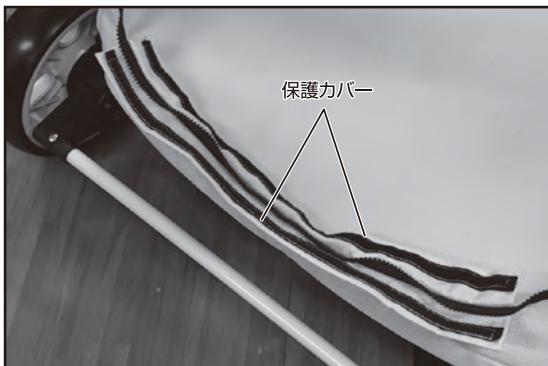
車体を前後どちらかに少し揺らすと、ブレーキギアにゆとりが生じ、ブレーキを掛ける、または解除することが、カンタンにできるようになります。

ジッパードアの使い方

お子さまを乗せ降ろしする前に

開口部下部には、ジッパーの損傷を防ぐ為の保護カバーが付いています。
お子さまを乗せ降ろしする前に、保護カバーを閉じてください。

- ①ドアのジッパーを最後まで開けた後、面ファスナーを留めて保護カバーを閉じてください。



- ② お子さまの乗せ降ろしが終わりましたら、留めていた面ファスナーを外し、保護カバーを開けてドアを閉めてください。

※お子さまを乗せ降ろしする際は、右写真のようにドアの布を本体に巻きつけておく事ができます。



収納について

- 本製品は、折りたたんだ状態で自立します。
立てた状態で収納する場合は、必ず折りたたみ収束ベルトを掛け、壁にもたれさせるようにゆっくりと立ててください。
※立てた状態から倒す場合は、必ず収束ベルトが掛かっていることを確認し、十分に注意してゆっくりと倒してください。
- 寝かせた状態で収納する場合は、様々な要因でベビーカーが移動する恐れがありますので、必ず凸凹のない水平な場所に、後輪ブレーキをかけて収納してください。



立てた状態で収納する場合は、お子さまが近づかないよう、安全には十分にご注意ください。転倒する恐れがあり大変危険です。

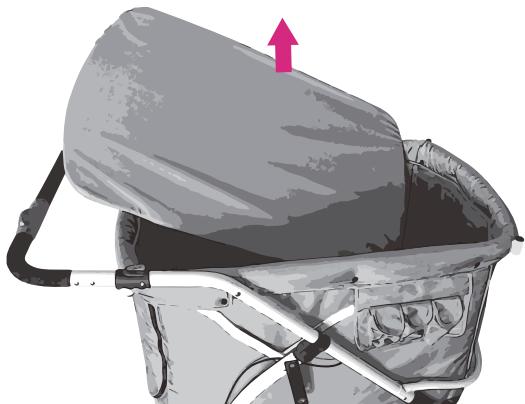


敷パッドカバー・シートの外し方

●敷パッドカバー・シートの汚れがひどい場合は、取り外して手洗いすることができます。

敷パッドカバーの外し方

- ① 本体底面の敷パッドを取り出します。



- ② 敷パッドのジッパーを開け、中のクッションを取り出してください。

シートの外し方

- ① 本体裏側のシート固定ストラップ、面ファスナーをすべて外します。



- ② シートをフレームに留めている、面ファスナー、ジッパー、ホックをすべて外すと、シートを本体から取り外せます。

お手入れ方法

- 本製品は性能を維持するため、定期的なメンテナンスが必要です。展開・収納がしにくい場合は無理に使用せず、各部のメンテナンス・清掃を行ってください。
- シートや敷パッド、フレームの汚れは、中性洗剤を使用し、やわらかい布かスポンジでふき取ってください。
- シートの汚れがひどい場合は、本体フレームからシートを取り外し、中性洗剤を使用して手洗いし、陰干しにしてください。
- 砂地やぬかるんだ場所を通行した際は、錆を防止するため必ずきれいに汚れを落として完全に乾かしてください。
- ベビーカーの可動部（特に車軸・ベビーカー下部の部品）などには、土やほこりがたまりやすいので、潤滑剤をさしてください。潤滑剤には、シリコンオイルをお勧めします。

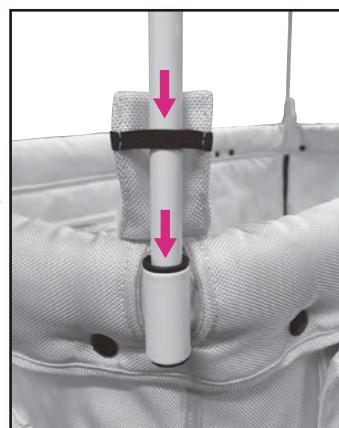
(別売)キャノピーの取り付けと収納

キャノピーを取り付ける

① 本体上部の四隅にあるソケットカバーのストラップを外して起こします。



② キャノピーのパイプエンドを、カバーとストラップの間を通してソケットに最後まで差し込みます。(4カ所)



キャノピーの収納方法

① キャノピーを折りたたみ、本体両サイドにある収納用の筒に最後まで差し込みます。



② キャノピーが抜け落ちないように、ストラップで本体に固定します。



キャノピーをご使用にならない時は、必ずソケットにカバーをかけてください。お子さまが指を突っ込むなど、ケガをする恐れがあります。

※日差しの角度に合わせてキャノピーをすらしてご使用頂くことも可能です。



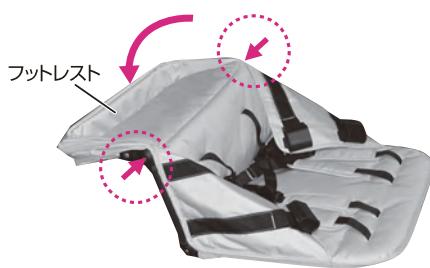
(別売)シートセットの取り付け方

シートを広げる

- 1 折りたたまれた座面の角にあるボタンを両方同時に押しながら、座面を最後まで開きます。

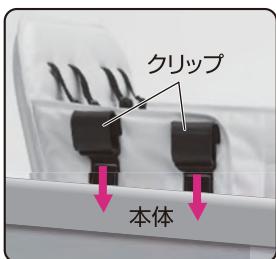


- 2 フットレストの角にあるボタンを両方同時に押しながら、フットレストを最後まで倒します。



シートを取り付ける

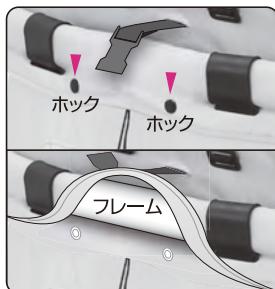
- 1 シートを、本体の前後に対面するように入れ、シートの側面・背面のクリップ(計6個)を、本体に最後まではさみ込みます。



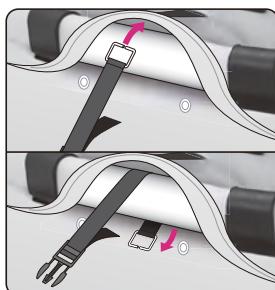
- 2 シート背面の固定ベルトのバックルを外し、角カンの付いているベルトを取り外します。



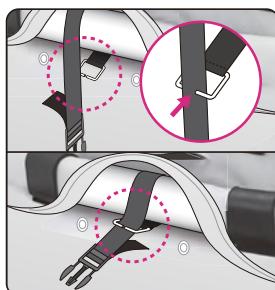
- 3 本体力バーのホック(2カ所)を外してカバーをめくり、フレームが見えるようにします。



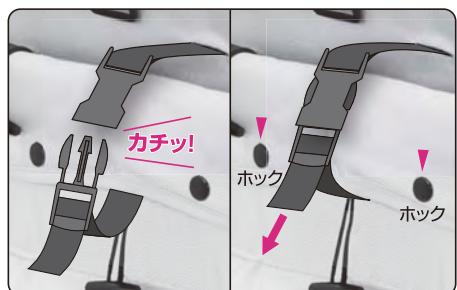
- 4 外したベルトの角カンを、フレームの上から裏側に通します。



- 5 角カンのスリットにベルトを通します。



- 6 バックルを留め固定ベルトをつなぎます。カバーを降ろしホックを留め、ベルトを絞りシートを固定します。



※シート装着後、カバーがめくれて白い生地が一部見える状態になります。

ハーネスベルトの調節と装着

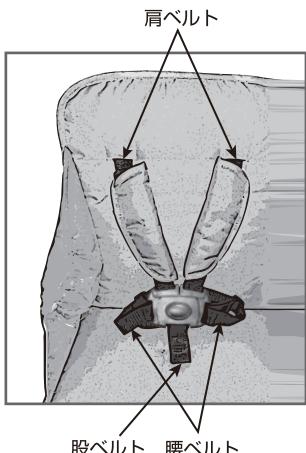


- お子さまを乗せる前に、シートが完全に開き、本体フレームに確実に固定されていることを確認してください。
- お子さまを乗せる際は、必ずハーネスベルトを装着させてください。

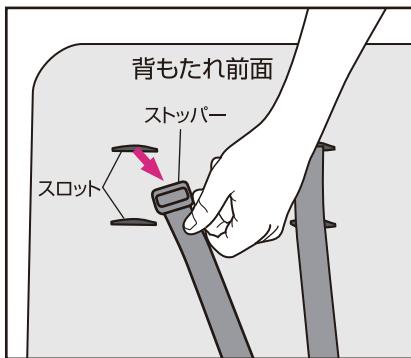
肩ベルトの高さ調節

※お子さまの体格に合わせて肩ベルトの高さを調節してください。

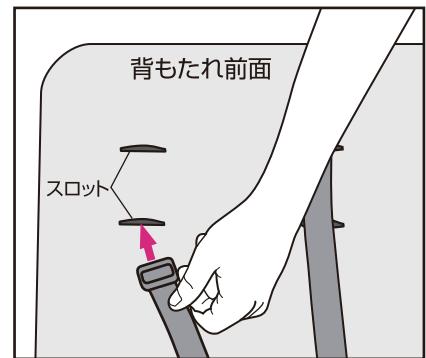
《高さは2段階に調節できます》



- 1 背もたれの背面にある、肩ベルトのストッパーをスロットから手前に引き抜きます。



- 2 肩の高さに合ったスロットにストッパーを背面側へ通します。反対側も同様に高さを合わせてください。

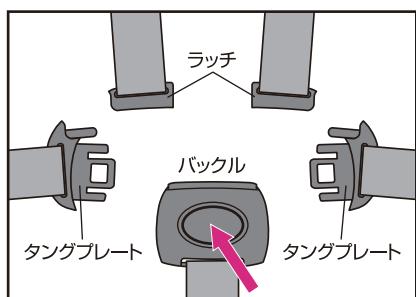


※肩ベルトの高さ調節後、ストッパーが確実に固定され、スロットから抜けないことを、必ず確認してください。

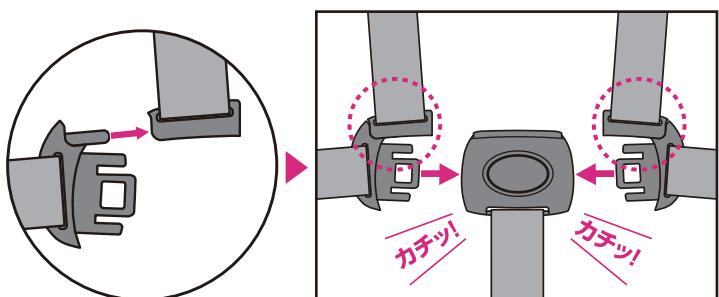
ハーネスの装着

※ハーネスの装着後、バックルが確実に固定されていることを確認してください。

- 1 バックル中央のロック解除ボタンを押すとハーネスベルトが外せます。

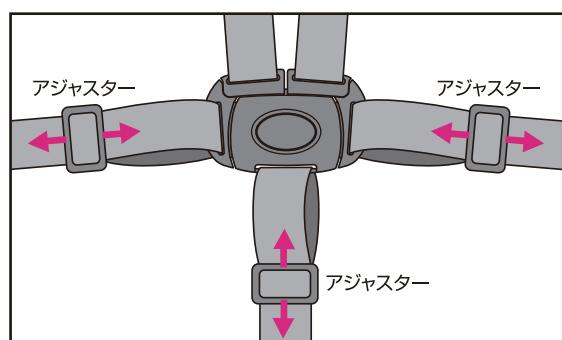


- 2 下図のようにタングプレートの突起をラッチに差し込んで重ね、「カチッ!」と音がするまでバックルに差し込みます。



腰ベルト・股ベルトの長さ調節

※ハーネスの装着後、お子さまの体格に合わせてアジャスターを動かし、腰ベルト・股ベルトの長さを調節してください。



この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

- 保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

有料修理の場合であっても、この保証書の提示の無い場合は、修理しかねる場合があります。

生産物賠償責任保険について

当社は本製品を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

- ご注意:この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保証書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

1. 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2. 保証規定はお客様が当社、または正規代理店から購入した製品に適応されます。
3. 修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
4. 修理の際は、必ず保証書をご提示下さい。ご提示の無い場合は有料となります。
5. 保証書にはお買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入、またご購入時のレシートか店舗名のわかるインターネットの購入明細が必要です。それらが無いまたは訂正した場合は無効となります。

6. 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
 - 使用方法の誤り、または乱用による故障
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障
 - 天災、火災による故障及び損傷
 - タイヤ・シートカバー等の消耗部品及び樹脂の経年劣化
7. 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
8. 本保証書は再発行致しません。大切に保管して下さい。
9. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品 名	スクールバス MJ6	保証期間	1年
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	ご住所 〒 ご芳名	見本	様
販売店	住 所 店 名 T E L		

※製品の仕様は、改善などのために予告なく変更する場合があります。

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。



輸入発売元

nihonikuji

株式会社 **日本育児**

本社 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-1
東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-3-6

TEL.06-6251-7420

TEL.03-6231-0926

<http://www.nihonikuji.co.jp>